

勲五等雙光旭日章受章

栗原 久平さん (矢代田十二)



栗原久平氏(八十二歳)が平成八年十一月三日、勲五等雙光旭日章を受章されました。栗原氏は、昭和三十年から平成七年までの三十六年間町議会議員として議長等を歴任し、小須戸町の発展に大きく貢献され、地方自治の進展に寄与された功績であります。

厚生大臣から感謝状を授与 県知事から表彰されました

小須戸保育園園長
荒木 テルさん



永年にわたる保育事業、児童の福祉の増進に貢献された功績により十月二十三日全国保育研究大会に於て厚生大臣より感謝状が贈られました。また、県知事より表彰されました。

厚生大臣から表彰されました

民生委員協議会総務

木村 敬三郎さん (水田)



永年にわたる民生委員活動が認められ社会福祉事業における功績に対し、十一月十五日全国社会福祉大会に於て厚生大臣より表彰されました。

県知事から表彰されました

矢代田保育園園長 古田崇子さん
小須戸保育園主任保母 城丸玲子さん



永年にわたる社会福祉事業に貢献された功績により、十一月八日新潟県民福祉大会に於て新潟県知事より表彰されました。

飲酒運転 その行く先は...



※毎年30万人以上が飲酒運転で検挙
。酒気帯び運転
違反点116点↓免許停止
罰則↓3ヶ月以下の懲役又は5万円以下の罰金
。酒酔い運転
違反点115点↓免許取消
罰則↓2年以下の懲役又は10万円以下の罰金
※4件に1件は死亡事故
飲酒運転による死亡事故の確率は、他の交通違反による死亡事故と比べて20倍以上です。
※飲酒運転あれこれ
Q 酒酔い・酒気帯びの違い
A 酒酔いとは、アルコールの

量に関係なく、ろれつが回らない、まっすぐ歩けないなど、いわゆる酔っ払った状態。
酒気帯びとは、血液1ml中に0.5mg(呼気1l中0.25mg)以上のアルコールを保有した状態。
Q 呼気検査の基準以下でも「飲酒運転」!?
A 道路交通法の規定は「何人も、酒気を帯びて車両等を運転してはならない」というもので、体内に保有する以上のアルコールが検出されれば「飲酒運転」となります。
Q 二日酔いでも「飲酒運転」!?
A 日本酒3合で体内アルコ

ル分が元に戻るまで8時間。さらに数時間は中枢神経の障害が継続するとの実験結果が出ています。したがって、飲酒の翌日も外観上で酒気帯びと認められれば「飲酒運転」となるのです。
年末の交通事故防止運動
期間 12月11日(水)～31日(火)
スローガン
「車ですから」
と断る勇氣
わが家
わが町
わが職場
わが職場
運動の重点
1. 飲酒運転の追放
2. 高齢者の交通事故防止

新鮮な素材や料理の残りを凍らせてストックするホームフリージング。お宅では上手に活用していますか?
肉や魚は冷蔵庫の冷蔵室に入れたままだと味が落ち、雑菌も繁殖します。すぐに食べないものは、その日のうちにフリーザーへ。しょうゆやみそダレに漬けるなど、下味を加えてから冷凍すれば、味も落ちにくく保存力もアップします。料理するときには、なるべく常温で解凍するのが基本です。
痛みやすい鶏肉やひき肉などは、加熱調理してから凍らせるのがコツ。電子レンジで解凍・

暮らしの ワンポイント

ホームフリージングの 活用

おいしさを逃がさない急速冷凍

事前の加熱が必要です。葉菜類は解凍時にもう一度加熱することを考えて固さが残る程度にゆでて、水気を切って冷凍します。シヨウガ、ニンニク、ワサビ、トロイモなどは、擦りおろしてから一回分ずつ小分けして凍

らせ、使うときは常温で解凍すると便利です。
秘訣はなんといっても急速冷凍。ゆっくり凍らせると細胞が壊れ、食品のおいしさが逃げて

ら冷凍用パックに入れて保存します。
中に空気が残っていると食品に霜が付きやすくなるので、パック内の空気を抜いて、真空に近い状態で閉じます。なまものの保存は二週間が目安ですが、調理してあれば一か月は大丈夫。フリーザーを整理しながら、上手に活用しましょう。



除夜の鐘

行く年、来る年を告げる除夜の鐘。聞く人の思いはさまざまですが、「来年こそは」と心に誓う気持ちは皆同じでしょう。海外で年越しをした人が「NHKの国際放送『ラジオ日本』で除夜の鐘を聞いたときには感激しました。日本にいたときは何となく聞き流していましたが、外国で聞くとジーンときますね」と、言っていました。除夜の鐘は、人間の百八の煩惱を除くためにその数だけ鐘を打つのだそうです。
では、百八回もの鐘をだれが突くのでしょうか。コンピューターで自動的に鳴らしているのではと思う方が多いかも知れませんが、やはり一つずつ心をこめて突いているようです。最初の一突きは住職が、そのあと信者たちが一つずつ突くところが多いようです。

それにしても、百八つの鐘は何時に突くのでしょうか。新年の午前零時に突き始める寺もあるいは、百七つは旧年中に最後の一つが年が改まる合図という寺。また、百八つの半分は旧年中に、残りを新年にという寺もあります。除夜の鐘にまつわる風習も各地にいろいろあります。「除夜の鐘を聞かずに寝るとしわが増える」とか「掛け売りの取り立ては除夜の鐘が鳴りだす前に」などという地方もあります。
ところで、毎年十二月に行われる「歳末たすけあい募金」は今年で五十回目を迎えました。この募金は、障害のある方や寝たきりのお年寄りの援助などに役立っています。みんな協力したいものです。

